



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月2日

上場会社名 株式会社JCU 上場取引所 東  
 コード番号 4975 URL <https://www.jcu-i.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 小澤 恵二  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役専務執行役員経営戦略室長(氏名) 木村 昌志 (TEL) 03-6895-7004  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月8日 配当支払開始予定日 平成29年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	10,255	△2.5	3,108	20.7	3,060	34.0	2,248	33.7
29年3月期第2四半期	10,514	5.9	2,574	9.5	2,283	△4.3	1,682	4.8

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 2,652百万円(416.4%) 29年3月期第2四半期 513百万円(△67.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	161.63	—
29年3月期第2四半期	119.76	—

(注) 平成29年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	28,692	20,651	71.7
29年3月期	26,095	18,457	70.5

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 20,569百万円 29年3月期 18,390百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	60.00	—	70.00	130.00
30年3月期	—	35.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成29年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成29年3月期については、当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	8.4	6,650	20.9	6,650	20.9	4,900	18.8	352.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	14,117,037株	29年3月期	14,109,600株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	201,080株	29年3月期	201,042株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	13,910,775株	29年3月期2Q	14,046,359株

(注) 平成29年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算出しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループの業績は、国内及び海外における薬品の販売が好調に推移したものの、大型めっき装置及びプラズマ装置の販売が減少したために、売上高は10,255百万円（前年同期比2.5%減）となりました。一方で、営業利益は3,108百万円（前年同期比20.7%増）、経常利益は3,060百万円（前年同期比34.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,248百万円（前年同期比33.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## (薬品事業)

薬品事業におきましては、ハイエンドスマートフォン向けのプリント配線板製造を行う顧客において新工法の立ち上げがあったことに加え、中国系スマートフォン向けの需要が底堅く堅調に推移したことにより、中国、台湾、韓国におけるプリント配線板用めっき薬品の販売が順調に推移しました。中国においては日系自動車の生産及び販売が好調であったことから、自動車部品用めっき薬品販売も堅調に推移しました。また、国内の薬品販売においても、緩やかな回復基調で推移しました。この結果、売上高は9,349百万円（前年同期比18.7%増）、セグメント利益は3,611百万円（前年同期比28.3%増）となりました。

## (装置事業)

装置事業におきましては、大型めっき装置案件を獲得したものの、受注高は1,671百万円（前年同期比2.3%減）となりました。手持ちの工事契約は増加したものの、製作・据付工事に時間を要することから、売上高は522百万円（前年同期比69.2%減）、セグメント損失は24百万円（前年同期はセグメント利益169百万円）となりました。なお、受注残高は1,514百万円（前年同期比60.8%増）となりました。

## (新規事業)

新規事業におきましては、前年同期に好調であったプラズマ装置の受注が減少したことにより、受注高は167百万円（前年同期比24.7%減）となりました。受注が減少した影響から、売上高は384百万円（前年同期比59.1%減）、セグメント損失は34百万円（前年同期はセグメント損失2百万円）となりました。なお、受注残高は1,131百万円（前年同期比57.5%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,597百万円（10.0%）増加し、28,692百万円となりました。

流動資産は、主に現金及び預金の増加により2,125百万円（11.2%）増加し、21,132百万円となりました。

固定資産は、主に保有株式の時価上昇による投資有価証券の増加により472百万円（6.7%）増加し、7,559百万円となりました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ402百万円（5.3%）増加し、8,041百万円となりました。

流動負債は、未払法人税等や支払手形及び買掛金が減少した一方、主に前受金の増加により113百万円（2.0%）増加し、5,667百万円となりました。

固定負債は、主に借入実施による長期借入金の増加により289百万円（13.9%）増加し、2,373百万円となりました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、配当金支払いによる利益剰余金の減少の一方、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ2,194百万円(11.9%)増加し、20,651百万円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、11,054百万円と前連結会計年度末に比べ2,290百万円増加しました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

主に税金等調整前四半期純利益が前年同期と比べ800百万円(35.5%)増加したことや、前受金が増加したことにより、営業活動によるキャッシュ・フローは2,330百万円と、前年同期と比べ収入が744百万円(47.0%)の増加となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

主に投資有価証券の取得による支出が減少したことにより、投資活動によるキャッシュ・フローは△68百万円と、前年同期と比べ支出が562百万円(89.2%)の減少となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

主に自己株式の取得による支出が減少したことにより、財務活動によるキャッシュ・フローは49百万円の収入(前年同期は△432百万円の支出)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成29年8月2日に公表いたしました通期の連結業績予想を以下のとおり修正いたしました。

## 平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,000	6,200	6,150	4,500	323.43
今回修正予想(B)	22,500	6,650	6,650	4,900	352.18
増減額(B-A)	500	450	500	400	
増減率(%)	2.3	7.3	8.1	8.9	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	20,760	5,500	5,502	4,124	295.10

(注)平成29年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益金額を算出しております。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の経済情勢等の要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,913,204	11,987,279
受取手形及び売掛金	6,264,007	6,348,386
商品及び製品	1,166,494	1,188,421
仕掛品	110,270	168,590
原材料及び貯蔵品	386,724	361,320
繰延税金資産	607,735	510,432
その他	750,926	741,873
貸倒引当金	△191,755	△173,597
流動資産合計	19,007,609	21,132,705
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,081,858	2,044,588
機械装置及び運搬具(純額)	662,919	648,907
工具、器具及び備品(純額)	518,069	477,514
土地	522,824	522,824
リース資産(純額)	112,306	99,120
建設仮勘定	339,195	481,004
有形固定資産合計	4,237,173	4,273,959
無形固定資産		
のれん	6,295	3,716
その他	62,725	56,221
無形固定資産合計	69,021	59,937
投資その他の資産		
投資有価証券	2,300,420	2,830,477
繰延税金資産	107,660	37,749
その他	373,503	357,798
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	2,781,584	3,226,024
固定資産合計	7,087,779	7,559,922
資産合計	26,095,388	28,692,628

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,461,353	1,157,838
電子記録債務	1,372,499	1,187,313
短期借入金	52,609	322,423
1年内返済予定の長期借入金	419,184	526,843
リース債務	21,920	18,013
未払法人税等	887,048	571,443
賞与引当金	335,545	413,543
工事損失引当金	13,962	13,962
前受金	40,461	749,471
繰延税金負債	42,314	65,565
その他	907,068	641,225
流動負債合計	5,553,967	5,667,643
固定負債		
長期借入金	645,741	821,045
リース債務	125,736	117,136
退職給付に係る負債	1,036,391	1,080,953
繰延税金負債	1,675	81,681
資産除去債務	214,795	217,162
その他	59,940	55,566
固定負債合計	2,084,280	2,373,545
負債合計	7,638,247	8,041,189
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,176,255	1,191,575
資本剰余金	1,124,592	1,142,759
利益剰余金	15,433,294	17,194,907
自己株式	△320,931	△321,081
株主資本合計	17,413,210	19,208,161
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	363,391	723,712
為替換算調整勘定	613,475	637,230
その他の包括利益累計額合計	976,867	1,360,942
非支配株主持分	67,062	82,335
純資産合計	18,457,140	20,651,439
負債純資産合計	26,095,388	28,692,628

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	10,514,309	10,255,609
売上原価	4,544,467	3,601,688
売上総利益	5,969,842	6,653,921
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,134,922	1,178,183
賞与	340,414	345,943
退職給付費用	62,877	68,353
減価償却費	174,116	175,485
その他	1,682,869	1,777,888
販売費及び一般管理費合計	3,395,200	3,545,854
営業利益	2,574,641	3,108,066
営業外収益		
受取利息	13,157	11,892
受取配当金	19,401	20,095
持分法による投資利益	10,418	—
貸倒引当金戻入額	546	14,276
その他	10,781	15,191
営業外収益合計	54,305	61,456
営業外費用		
支払利息	8,231	9,309
為替差損	328,588	77,956
持分法による投資損失	—	20,210
その他	8,551	1,340
営業外費用合計	345,371	108,816
経常利益	2,283,575	3,060,706
特別利益		
固定資産売却益	86	355
特別利益合計	86	355
特別損失		
固定資産売却損	562	2,453
固定資産除却損	7,872	1,107
事業整理損	18,102	—
特別損失合計	26,537	3,560
税金等調整前四半期純利益	2,257,124	3,057,501
法人税、住民税及び事業税	570,137	685,942
法人税等調整額	△4,067	110,304
法人税等合計	566,070	796,246
四半期純利益	1,691,054	2,261,254
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,820	12,841
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,682,233	2,248,412



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	1,691,054	2,261,254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	56,069	360,321
為替換算調整勘定	△1,210,672	4,991
持分法適用会社に対する持分相当額	△22,863	25,616
その他の包括利益合計	△1,177,466	390,929
四半期包括利益	513,588	2,652,183
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	520,797	2,632,488
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,209	19,695

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,257,124	3,057,501
減価償却費	272,348	275,573
のれん償却額	2,903	2,770
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,507	△17,811
賞与引当金の増減額(△は減少)	73,779	77,489
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	75,769	44,088
受取利息及び受取配当金	△32,559	△31,988
支払利息	8,231	9,309
為替差損益(△は益)	136,769	512
持分法による投資損益(△は益)	△10,418	20,210
固定資産売却損益(△は益)	476	2,097
固定資産除却損	7,872	787
売上債権の増減額(△は増加)	△246,940	△99,376
前受金の増減額(△は減少)	△90,921	709,626
たな卸資産の増減額(△は増加)	△247,976	△55,339
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,592	△509,870
前渡金の増減額(△は増加)	329,800	△7,801
その他	△245,609	△195,845
小計	2,280,553	3,281,933
利息及び配当金の受取額	38,132	39,562
利息の支払額	△8,350	△6,582
法人税等の支払額	△779,109	△996,998
法人税等の還付額	54,655	12,868
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,585,880	2,330,785
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	162,274	236,766
有形固定資産の取得による支出	△340,511	△306,966
有形固定資産の売却による収入	230	1,778
無形固定資産の取得による支出	△4,783	△6,553
投資有価証券の取得による支出	△329,056	△447
その他	△118,566	7,091
投資活動によるキャッシュ・フロー	△630,413	△68,331

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△5,892	271,029
長期借入れによる収入	600,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△260,259	△219,361
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△11,206	△13,553
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△5,866	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	—	12,143
自己株式の取得による支出	△320,108	△149
配当金の支払額	△422,583	△486,501
非支配株主からの払込みによる収入	6,544	—
非支配株主への配当金の支払額	△12,808	△14,134
その他	—	△379
財務活動によるキャッシュ・フロー	△432,181	49,092
現金及び現金同等物に係る換算差額	△464,501	△20,689
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	58,784	2,290,857
現金及び現金同等物の期首残高	6,799,096	8,764,006
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,857,881	11,054,863

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末に比して著しい変動がないため、記載を省略しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	薬品事業	装置事業	新規事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,879,504	1,695,613	939,191	10,514,309	—	10,514,309
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,879,504	1,695,613	939,191	10,514,309	—	10,514,309
セグメント利益又は セグメント損失(△)	2,816,018	169,015	△2,823	2,982,209	△407,567	2,574,641

(注) 1. 調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	2,883
全社費用※	△410,451
合計	△407,567

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	薬品事業	装置事業	新規事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,349,155	522,251	384,202	10,255,609	—	10,255,609
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,349,155	522,251	384,202	10,255,609	—	10,255,609
セグメント利益又は セグメント損失(△)	3,611,990	△24,392	△34,381	3,553,217	△445,150	3,108,066

(注) 1. 調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	—
全社費用※	△445,150
合計	△445,150

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。